

技術セミナー

X線CT装置を用いたリバースエンジニアリング技術の高度化

日時 平成31年2月8日(金) 13:30~16:45

場所 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(本部)
東京都江東区青海2-4-10

●ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前

●りんかい線「東京テレポート」駅下車 無料送迎バス3分(徒歩15分)

受講料 1,600円

複雑な部品や製品の三次元画像をX線CT装置により取得し、CAD化するリバースエンジニアリング技術が発展しており、現物と設計図の比較や、現物のモデル化によるさまざまな解析への応用が期待されています。

本セミナーでは、都産技研が保有しているX線CT装置、AM装置(3Dプリンター)などの紹介を行うとともに、CTスキャンにより得られたデータの解析方法や形状処理方法、CTスキャンデータを用いたリバースエンジニアリング技術により実際に製品開発を実施した事例について、講演を行います。

講座内容・スケジュール

時間	科目	講師
13:30~13:45	都産技研のX線CT装置の紹介	東京都立産業技術研究センター 開発第二部 バイオ応用技術グループ 主任研究員 月精 智子
13:45~14:30	X線CTスキャンデータを利用したリバースエンジニアリングのための形状処理技術	首都大学東京 システムデザイン学部 機械システム工学科 准教授 長井 超慧氏
14:30~15:15	～ 合否判定だけではもったいない ～ VGSTUDIO MAXIによるCTデータの広範な活用	ポリウムグラフィックス株式会社 代表取締役 社長 佐藤 充男氏
15:15~15:25	休憩	
15:25~16:10	設計意図を確認する	ヤマハ発動機株式会社 生産技術本部生産技術部鑄造技術グループ グループリーダー 小倉 純一氏 土屋 光生氏
16:10~16:45	都産技研の『3Dものづくり』設備の紹介 事例:3Dプリンターでバイオリン、その設計と製作	東京都立産業技術研究センター 技術開発支援部 3Dものづくりセクター 主任研究員 横山 幸雄

